

【基調講演】  
中沢新一  
【文化人類学】

【シンポジスト】  
河合俊雄  
【臨床心理学】

【司会】  
岩宮恵子  
【臨床心理学】

SANDPLAY

一般公開シンポジウム 第37回大会 日本箱庭療法学会  
THE JAPAN ASSOCIATION OF SANDPLAY THERAPY

# 箱庭

小さな聖地

2024年10月12日(土) 13:30~16:30 (受付開始 12:30)

【オンサイト会場】 米子市文化ホール (メインホール)

【オンライン会場】 Zoom

【オンサイト定員】 650名 (先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます)

【オンライン定員】 無制限

【対象】 どなたでも 【参加費】 1,000円 (事前振込必要。空席がある場合のみ、当日会場にて現金で受付いたします)

人間  
の  
こ  
こ  
ろ  
の  
古  
層

●土地と結びついた物語が生み出され、それが神話として語られるとき、そこは「聖地」になります。神話に限らず、現実に存在する土地と、想像によって生み出された物語が結合するとき、そこには人間の無意識の動きや構造が必ず、反映されています。

●このような聖地の構造を探ると、そこには人間のこころの「古層」の仕組みがくっきりと浮かび上がると中沢先生は述べておられます。

今回のシンポジウムでは、「聖地」の層構造とこころの「古層」とのつながりについて小さな聖地として捉えられる「箱庭」を中心に置きながら文化人類学と臨床心理学の視点から紐解いていただきます。

【申込方法】 参加申し込みフォームよりお申し込みください。登録が完了しましたら、自動返信メールが送信されます。自動返信メールをご確認のうえ、参加費のお振込みをお願いします。



【お問い合わせ先】 日本箱庭療法学会 第37回大会準備委員会  
(島根大学 ころとそだちの相談センター内) hako37th@gmail.com

臨床心理士の有資格者や臨床心理学を学んでいる大学院生、臨床心理学およびその関連領域で実践的な仕事に従事されている方は、当日午前中に開催されるワークショップにご参加いただけます。ワークショップとシンポジウムの参加により、臨床心理士研修ポイントの取得が可能です。詳しくは学会 HP (<http://www.sandplay.jp/conference.html>) にてご確認ください。



聖地のちから